

月刊フットマーク

号外



JAPAN SWIM2014

発行：フットマーク広報室  
東京都墨田区緑2-7-12

◆2014年4月10日(木)～4月13日(日)

◆東京辰巳国際水泳場

◆第90回日本選手権水泳競技大会  
兼第12回パンパシフィック大会代表選手  
選考会

女子200m平泳ぎ決勝

1位 渡部香生子 (JSS立石) 2:21.09  
2位 金藤 理絵 (Jaked) 2:21.58  
3位 茂木 美桜 (ルネサンス朝陽) 2:23.81

# 進化する強さを証明

## 平泳ぎ200m

# 金藤 一位

# 手に汗握る、珠玉の熱戦

最後まで目が話せない、文字通りの熱戦だった。金藤理絵は、生涯歴代2位となる2分21秒58の好タイムを記録。昨年よりも確実に進化する強さを証明し、見事代表の座を手にした。

レースは終始三番手で展開することになった。後半50mの追い上げが持ち味の金藤だったが、好調の渡部香生子 (JSS立石) にあと一歩及ばず2位でフィニッシュした。

昨年の世界水泳後、引退を考えた。しかし、このままで終われない想いを胸に、現役続行の道を選んだ。インタビューでは、何度も口にしたのは、支えてくれた人たちへの感謝の気持ち。一度は終えようとした夢を追いかけて、次は世界の舞台でメダルを狙う。

### パンパシフィック選手権・アジア大会

# 日本代表決定 おめでとう!!!



優勝した渡部香生子選手と健闘を称える

